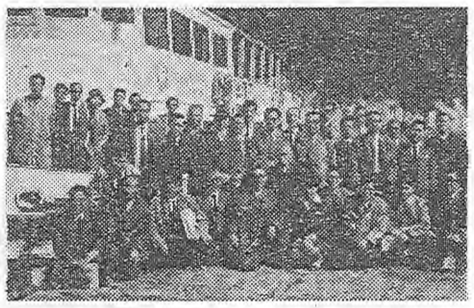
修旅コースとして

# 注目される奥東北

## 教育界代表や協会と合同研究

**研究報告**

北奥羽三県（青森、秋田、岩手）観光連絡協議会（会長岩手県知事）、及び国鉄東北支社共催による修学旅行のための奥東北修学旅行研究会が開催され、都内当協会や日修協をはじめ、都内公私立学校修旅関係校長、教諭やツーリスト、公社などの斡せん業者等約三〇名が招かれてこれに参加した。研究日程は十月六日より十一日まで五泊六日（車中泊二日、秋田（八幡平泊）青森（浅虫泊）岩手（宮古泊）の各県修旅地を詳細に研究視察した。最終日に一関市厳美渓の渓波閣において、参加者と三県観光課の合同による感想報告会（座長都立白鴎高安藤校長）を開催したが、その要点は次の通り。



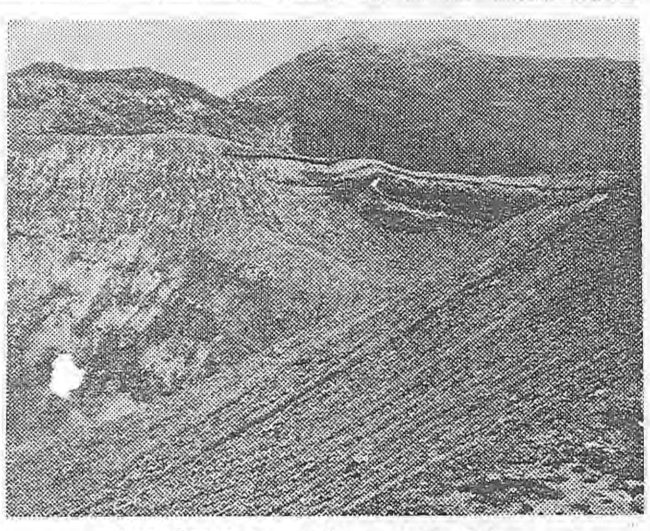
❶教材として　男鹿半島、八郎潟干拓、弘前リンゴ、八幡平、十和田湖、盛岡市（城下町・民芸館）、陸中海岸、釜石（見学可能）

❷輸送について　青森までの臨時列車はすくないが、仙台や盛岡まではかなりの団体輸送力がある。道路が非常によくなったのでバス利用が便利だ。

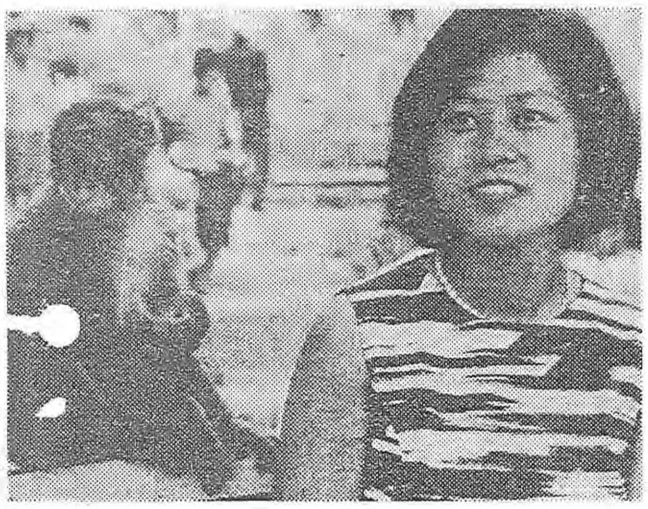
❸宿泊、その他　旅館は二五〇名が限度、秋田県は高校生米込み八〇〇円、部屋食一人一畳位、バスガイドの説明と養成が今後の研究問題、

❹総括的意見　見学地を結ぶ輸送と見学方法や時間の研究、歴史的教材の加味、地理的教材の選択方法などがあった。（協会より山本調研部長、金谷主任参加）

# ンクール入選作品



特選「阿蘇山火口壁」神奈川　岡本　功



特選「いこい」（カラー）埼玉　高橋　董男

修学旅行の印象

# 古代文化と日本人の誇り

岩井あや子

今度の修学旅行で、一番印象に残っているのは、薬師寺の東塔とお坊さんです。平安神宮も清水寺も素敵でした。しかし、それ以上に東塔は素敵でした。

頭を丸くそったお坊さん。私の今まで抱いていたイメージとまるで違っているお坊さん。それが薬師寺のお坊さんで、薬師寺東塔について、私達に、こう話して下さいました。

「見えないものに向って、無限の努力を惜しまない、見えない所により強く努力する。それが仏教の教えなのです。だからそういう心によって建てられたこの東塔は、地震にあってもびくともしなかったし、強風にも瓦一つ飛ばなかった。ところが、近代建築の粋を集めた新潟の橋は、たった一回の地震でこわれてしまった。つまり、東塔は見えないところに、新潟の橋は見えるところに、それぞれ力を入れたのです。この違いなんですよ。

みなさんは、東塔を造った人の心で生きていって下さい。それが明日の日本の力となるのです。」

千年以上も揺ぎなく、そびえ立っている薬師寺東塔、それを見上げたとき、私の胸には、昔の人に対する誇りと尊敬の気持ちがむらむらとわき上ってくるのがわかりました。

私達の祖先は、こんなに立派なんだ。私達は、もっともっと日本人であるということに誇りを持たなければいけないのではないか。

私達の世代の者は、昔の物なんて、と、バカにすることが多いが、果たして、そうだろうか。昔の物にこそ、今の私達が必要とするもの、求めているものがあるのではないだろうか。

こんなことを思いながら、青い空をバックに白い壁がひときわ目立つ、薬師寺東塔を後にした。

（昭和四十年度実施、関西修学旅行参加生徒東京都台東区下谷中学校三年生）

写真は　奈良、西の京、薬師寺東塔

**主張**

# 不況下の修学旅行対策を

修学旅行のもつ意義の重要さから、文部省は三十三年、修学旅行を学校行事として教育課程の領域内に位置づけ、児童生徒の全人教育の場とした。したがって修学旅行は正規の授業に格上げされ、学級の生徒全員が参加しなければならない義務を負わした。

このため国は、三十六年、要保護、準要保護家庭の児童生徒に対し、国、市町村の負担による補助金支出を法律化し、全員参加を基本としたのである。これによって、法制化前、参加できなかった生徒は三四％もあったが（二八年）、補助金の支出によって年々漸減したことは、意義深い処置であった。

しかしながら修学旅行は、単に交通費、宿泊費のみではなく、支度金、小遣等もあり、これを加えれば、補助金の二・三倍の費用がかかるのが常識である。特に現今のように公共料金の値上りと諸物価の高騰によって、ますます費用がかさみ、現在の補助金、小学生一、四六一円、中学生三、一四一円では到底まかないきれないのが実情である。このまま推移するならば、折角の補助金制度によっても、不参加生徒は激増するものと予想しなければならない。

修学旅行が学校行事として、重要な教育活動であり、全員参加を立前としている以上、緊急に対策を講ずる必要がありはしないだろうか。先ず物価の現況に見合った補助金の増額を大至急実現してもらうことが先決問題である。このためには、教育関係者の奮起をうながし、文部省、政府に対し大運動を展開しなければならない。第二の対策としては、法定補助金の外に、市町村の特別補助金又はPTAの補助金支出を要請する必要がある。これ等は教育に関心をもつ市町村等においてはすでに実施していたので実現の可能性はあるはずである。更に第三の対策としては、学校において、養鶏、養兎、不要品回収等の直接生産活動を行ない、友信貯金のようなものを実施してはどうだろうか。この施策は容易ではないだろうが、教育的には深い意義がある。

最後に修学旅行を実施する上に特に声を大にして叫ばなくてはならないことは、経費節減の教育である。即ち従来、旅行のための身仕度、土産、小遣等相当多額の費用をかけ過ぎてはいなかったろうか。修学旅行に付随したこれ等の費用がむしろ不参加の大きな理由ともなっていたのではなかろうか。これ等の指導を軽視することは教育不在の修学旅行に陥り、旅行そのものを非教育的に追いやる危険性をもはらんでいるのである。特に不況下において、修学旅行の実施に当っては、教育者の関心はむしろこの方面に傾注されて、従来よりの悪弊を一掃し、真に教育的に運営されるよう希望して止まない。

## 短歌

東京　高橋要助

〇函館の夜景美し火の海の、帯のごとくに道光りいる
〇いか釣りの船も出初める北海の、夜空に漁火の点々見ゆ。
〇網走の〇番地帯に人影なく、囚人作る畑地繁れる。
〇屈斜路を巡る畑はいや広く、じゃがいも畑花盛りなり。
〇水深く緑も色濃し摩周湖に、わが身も水に魅せらし如し。
〇霧けぶる洞爺湖上を郭公の、二声三声啼きて渡れり

# 台北と香港の旅

新潟　滝沢誠一郎

「間もなく、台北空港に着陸いたします…」と、中国のスチュワーデスの歯切れのよい日本語が、スピーカーから流れて来る。「もう来たのか、羽田を飛び立ってから、まだ、二時間半もたたないのに…」

やがて、眼下にくりひろげられた台湾の島、異国とはいえかっては、日本の領土であり、戦後二十年を経た今、はじめて弟の、遭難現場、無言の対面が出来たのも、あげて高さん一家の、国境を越えた人間愛の賜だ。

それにしても「日本はなつかしい、日本の先生はどうされたでしょうか。」と、今もなお、日本の教育を慕われる声をきいて、教育者として、両

全く、一面識もない台湾の高（こう）さん一家は、私のために、心からの歓待を惜しまれなかった。

台北、三日間の見学を終っていよいよ目指す香港の上空に現われたのは、夜の九時過ぎであった。パッと下界に咲いたネオンの花、真珠を一面に散りばめたような一大夜景。

海外旅行の夢を満たす、一番手近な外国、それは香港だ。

香港を語るに、表のはなやかさだけでは片手落ちで、裏の暗さも忘れてはなるまい。

生活に、[illegible]両極端があって中間層のないのが、この地の特色で、[illegible]ところこう

前後、わずか一週間の旅ではあったが、見るもの、聞くものすべてが珍らしく、ささやかながらも、視野を広め得たことが今後の生活に大いに[illegible]ことであろう。

（40年度、香港・台北コース

# 旅のつれづれ＝（替歌集）

山陰旅行を終えて（抄）

神奈川　岡野英雄

1東京離れて、高千穂号で、
小郡下車して、防長バスで
カンナ花咲く、萩街道を、
秋芳洞へと、車は走る。

4松陰神社を訪れば
松下村塾、杉の実家
明治の偉人を育くんだ
吉田松陰の偉業に感嘆

9小泉八雲の旧居を訪ね
瓦の屋根に、日本間造り
遺愛の品や遺物をながめ
明治の文豪八雲を偲ぶ。

11お濠の松の、緑に映えて
白亜の偉容、誇らかに
姫路の丘に、聳え立つ
天下の名城、白鷺城

（以下略、王将の曲で）

旅は九州路（抄）

茨城　和田千代

1旅は九州路よ品川発車
思いはせつつ
オハラハー九州へ

11西郷どんとは　語らず帰る
すぎしことども
オハラハー

21天主堂より平和の祈り
原爆禁止
オハラハー　ミサの声

28旅の九州路は南国情緒
またを約して
オハラハー　さようなら

（オハラ節で）

さらば北海道よ（抄）

茨城　和田千代

1夢に見ていた北海道の
夜の函館、ネオンの渦き
七色宝石まきちらかして
不夜城うつす津軽海

6神秘摩周湖眼下にみつつ
緑まりもの阿寒湖一周
幾多ロマンス浮き沈みさせて
訪う人々に謎あたう

11さらば北海道、又来るまでは
しばし別れの涙にむすぶ
さらば北海道よ　さようなら
北海道
また来る日は、いつの日や

（さらばラバウルの曲で）

---

としています。

これらの美しい自然の景観や先人の遺産は、人類の共有物でなければなりません。

全修協では、古文化財や自然をまもることは、協会の使[illegible]として、この運動をすすめること[illegible]。

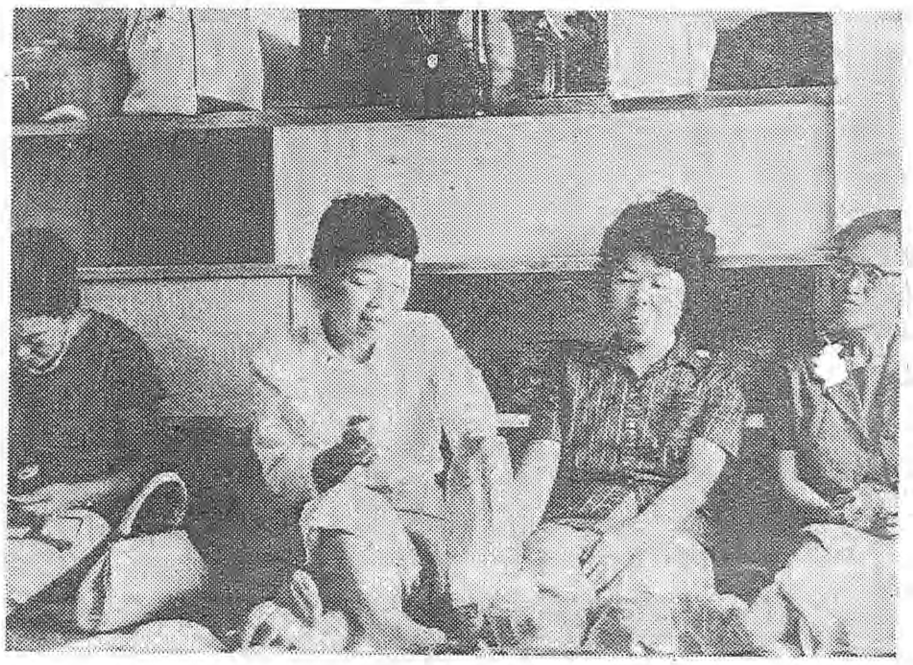
◇

永らく、御引立て願った「旅と文化」を改題しました。前誌同様ご愛読下さい。

今年の夏休みのご計画に
第10回　教職員研修旅行（会員募集中）
コース　◆北海道　◆九州　◆四国一周　◆山陰一周　◆南紀一周　◆能登・立山　◆黒四ダムと乗鞍　◆佐渡・磐梯　◆東北　◆沖縄　◆香港・台北
申込　詳細は学校に配布した募集要項をご参照お申込み下さい
財団法人　全国修学旅行研究会

賀正
環境と近代設備を誇る
修学団体旅行のオアシス
東京青年文化会館

# 第9回研修旅行写真コン

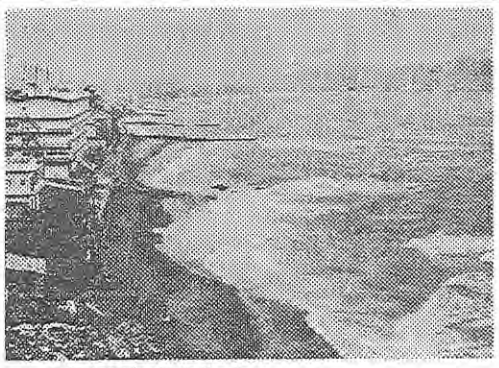


推薦「船室のくつろぎ」　神奈川　天城　磯

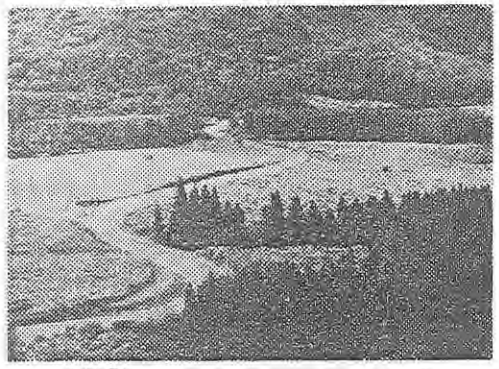
**推せん作品** 一

のゆったりとした、旅の がよくでており、それぞれの人物の表情、動きが個性的に表現されている。

入選「卵をゆでる老女」　千葉　岩沢　ふみ



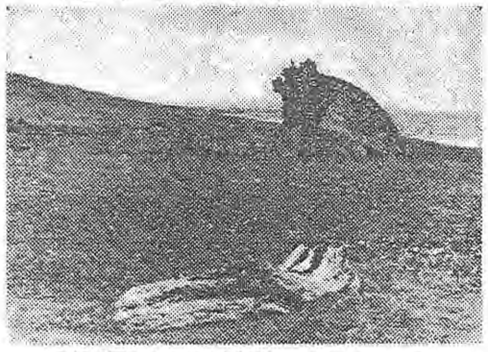
入選「台風15号前夜の指宿」　北海道　西村　忠雄



入選「道」　青森　上町　明

入選「ガイドさん」　福岡　中川田鶴子

入選「ねぶた祭」　兵庫　小林　とみ

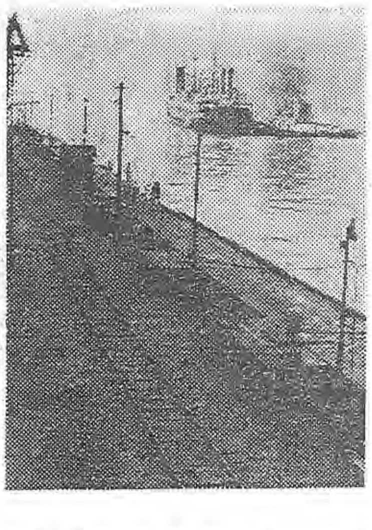


入選「夏のオホーツク海岸」　大阪　曽田　裕宣

入選「仲よし」　千葉　須田美代子

入選「アイヌ踊り」　兵庫　小林　馨

入選「湯の児の落日」(カラー)　東京　春原　とし



入選「青函連絡船」　神奈川　小川　義雄

## ◇審◇査◇の◇結◇果◇

（敬称略）

| | | |
|---|---|---|
| 応募数 | ◇応募人員　７２名 | ◇応募点数 258点 |
| 推選　神奈川　天城　磯（1名） | | |
| 特選　神奈川　岡本　功 | 埼玉　高橋　重雄（2名） | |
| 入選 | 北海道　西村　忠男 | 青森　上町　明 |
| 千葉　岩沢　ふみ | 埼玉　須田美代子 | 東京　春原　とし |
| 神奈川　小川　義雄 | 大阪　曽田　裕宣 | 兵庫　小林　馨 |
| 兵庫　小林　とみ | 福岡　中川田鶴子 | （10名順序不同） |
| 佳作 | 北海道　水本征太郎 | 北海道　伊藤　啓 |
| 北海道　外崎　義一 | 岩手　菊地　文蔵 | 山形　秋場光太郎 |
| 山形　富樫　理吉 | 茨城　大部　宏 | 茨城　大川　栄次 |
| 神奈川　佐々木正次 | 埼玉　山口　和子 | 東京　高橋　要助 |
| 東京　柿沼　清一 | 東京　春原　とし | 埼玉　小川　一郎 |
| 東京　杉　真一 | 山形　三橋ゆきの | 長野　西山みさを |
| 静岡　本田清三郎 | 大阪　大西　恭子 | 兵庫　興津　汀 |
| 兵庫　今村　キミ | 岡山　角田　友諒 | 徳島　柏木　喜一 |
| 高知　宇田房三郎 | 福岡　中川　尚彦 | 長崎　平松　文次 |
| 東京　保坂千代子 | 東京　中村　初子 | 東京　柳沢加九治 |
| 東京　野沢　照兆 | （30名順序不同） | |

## ◇総　評◇

◇

応募作品も多く、被写体の選択シャッターチャンスのよい作品が多く、旅行中の楽しい雰囲気を再現させるような作品が増加したのは喜ばしい。

ハーフ型カメラを使用に当っては、引伸時のピントを考えて、撮影されることが必要である。

EEカメラは、凡ゆる条件下で撮影できるように設計されていて、便利だが、逆光線や、強いハイライトの被写体の撮影には、操作上の配慮をしてほしい。

選にもれた作品の多くは、ピント、露出の不適正のものであった。

◇

---

身の広い思いさえした。

この地を訪れた第一の目的は忘れもしない、二十四年前の飛行機事故で、殉転をとげた弟の霊をなぐさめることにあった。

かがわれる。それでも、そこに「不満」、「割り切って」、自らの生活を築いて行くところに中国人のたくましさがみなぎっているようである。

参加、新潟県新発田外ヶ輪小・校長）

―○―

外ヶ輪ＰＴＡ新聞より転載させて、いただきました。

**提　案**

第九回北海道研修旅行参加者　宗　政　勲

## 北海道の自然をまもれ

―全修協こそ先頭に―

北海道を観光地として、年々数百万の旅行者が訪れることは喜ばしいことなのですが、文明という名の巨人が、千古の原始林を、切り、太古の雪をいただく山を削り、川を埋め、千古の夢に眠る湖畔が荒され、汚される、この現実の姿を悲しく思います。

それで、私は、声を大にして叫びたいのです。

「北海道の大自然を愛護しよう。」と。そしてお願いしたいのです。全修協こそ、この運動の陣頭に立たれんことを。（第九回研旅参加者、岡山県西大寺市立大伯小学校長）

**お答え**　近来、国民の旅行が盛んになったことは、まことに、喜ばしいことであります。したがってこれまで訪れる人も稀れな土地に人が殺到し、道路が開かれ、住宅が建つなど開発事業が進み、このため自然の景観がそこなわれたり、尊い祖先の遺産が破かいされたり、稀少な学術的生物が死滅し、または故意に失われよう

**題字の揮者**

本紙の題字の揮ごうは、日本書道会審査員、東京都東陽小学校長山田　宍氏による。

にしました

ご協力をお願いします。

## 推せん旅館

協会では、今回、青森県支部長より、推せん旅館指定申請のあった。青森県教育厚生会設置の二施設につき、同申請を許可した。二施設つぎの通り。

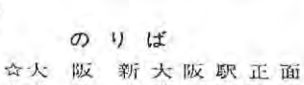
**山荘おいらせ**　上北郡十和田町大字法量。電、焼山41、八室27人　料一、〇〇〇～一、四〇〇、路十和田観光電鉄バス、十和田温泉下車。

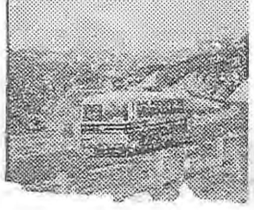
**西つがる荘**　西津軽郡鯵ヶ沢町舞戸字下宇當田。電　鯵ヶ沢163旧、大広間、八室50人。新、五室15人。料、八〇〇～一、〇〇〇。路国鉄五能線、鯵ヶ沢下車。

## ◇お願い

今後、各支部の模様、皆様の、論文、紀行文、和歌、詩、俳句、写真、その他、風俗、食物などの記事を御投稿下さい。

―修学旅行新聞編集部



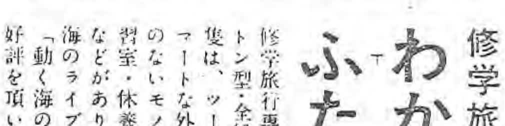


近畿・中京への修学旅行は
時速 100キロ
全座席確保の名神ハイウェイ・
運賃最低廉　日本高速バスで

のりば

新大阪－名古屋　２時間50分　☆大　阪　新大阪駅正面
京　都－名古屋　２時間26分　☆京　都　京都駅西口
神　戸－名古屋　３時間31分　☆神　戸　神戸駅南口
☆名古屋　名古屋駅前 150米

お問合せ・お申込予約は
当社又は全国主要斡旋業者へ
大阪市天王寺区上本町６の１
日本高速自動車株式会社



瀬戸内海を走る
海の社会科教室
修学旅行専用船
わかば丸
ふたば丸

修学旅行専用船（１０００トン型・全船冷暖房完備）２隻は、ツートンカラーのスマートな外観で、等級区別のないモノクラス船室、食堂、学習室・休養室・清潔な食堂などがあり、又学習室には海のライブラリーが完備、「動く海の教室」としてご好評を頂いております。

●修学旅行専用船のお問合せは……
関西汽船
大阪（４４１）代表９１６１